

島根県立中央病院



歯科口腔外科



歯科医師臨床研修プログラム —島根県立中央病院研修の特徴—



当院の歯科医師臨床研修は、急性期病院、地域医療支援病院である島根県立中央病院や開業歯科医院、中山間地域の病院、回復期病床を主体とした病院と非常にバラエティに富んだ研修機関で行う管理型研修です。つまり、臨床研修で経験しておく必要性のある症例をまんべんなく学べるのが大きな特徴です。現在の医療は多職種連携、チーム医療への認識と対応ができることが重要とされています。当プログラムでは、多様な研修機関から豊富な経験を得られるよう工夫を凝らしています。開業を目指す先生であっても、多職種間の連携は、これから欠かすことができないものです。指導医の専門性も口腔外科、顎関節、顎補綴、摂食嚥下、インプラントと多岐にわたり、研修医の先生から要求される知識の幅は広いです。そのことから、島根県立中央病院は現在、日本口腔外科学会・日本顎関節学会・日本顎顔面インプラント学会の研修施設と認定を受けています。それぞれ研修施設の指導医は、質問しやすい環境を作るように心がけています。